

色々米 500円/450g (税込み)

取扱い：一般社団法人 農・食・医 同源研究センター
(南区大須賀町 17-5-1510 電話 082-258-1061)



黒米、赤米、緑米、ヒノヒカリ、珍黒、黒香・・・
希少な品種がいっぱい詰まって、健康応援！



上野長一さんの稲花咲き乱れる田んぼ

商品説明

栃木県河内郡三川町の上野長一さんは、30年近く、農薬や化学肥料を使わない米作りに励んでおられます。その集積が、「色々米」。古代米、品種改良米・希少品種など50ぐらいの品種を色々混ぜて田んぼに植える。そうすると、単一では欠点や問題があっても、互いが支え合って強く育つそうです。この玄米は、色もきれいで栄養素も豊富！通常の玄米のように、水を白米炊きより2割以上増して炊くか、あるいは他の玄米と混ぜてもよし。白米に2割混ぜ、赤飯の色で味わってもよし。色々な利用をお試しあれ。

<生産者 上野長一さんから>

いつもいつもありがとうございます。

様々な個性豊かな稲達、お米達とのふれあいによって野良仕事が楽しくなりました。が、苦しさもいっぱい味わっております。

しかし、稲達とともに、身も心も躍れることは百姓として幸せです。

50を超える稲の品種を選び、混ぜ合わせる事より稲とふれあいはじめ、種まきから収穫までの稲の育みは、お互い同士が助け合い、茎は太く、草丈は長く、葉は剛健ですが、収穫作業は機械泣かせです。7月下旬より緑の葉の上に繰り広げられる穂波の競演は美しすぎます。7月下旬のピンク色ののぎ穂から白、赤、茶、紫、黄色の穂達がお花畑を作ります。秋には稲達がその時、その時、醸し出す協奏曲は心に焼きつきます。

「色々米」を作り出す田も冬は水鳥のえさ場・休み場となります。大白鳥も来て下さいました。百姓仕事によって水鳥たちが生活の場としてくれたことはうれしいです。食べて下さる方々によって支えられ、地球、田んぼ、稲からいただく「色々米」です。自然の大きな稲を作り絵画からの「色々米」がみなさまの身と心、口に合うことを祈り続けたいです。

2014年産の「色々米」作りでは、以下
52品種のもみを撒きました。



稲と語る上野長一さん

農林1号 亀の尾 黄金晴 関東H02号 コシヒカリ イセヒカリ 日本晴
農林22号 キヨニシキ ヒノヒカリ ハイミノリ 唐渡 栄光
豊コシヒカリ あさひ スノパール ハツシモ トヨサト 緑米 農林
48号 ヤマヒカリ はまかおり みやかおり プリンセスサリー あいち
のかおり LGC-1 星田神社米 国司神社米 戸稔紫稻 紅染もち あく
ねもち ハッピーヒルモチ ハッピーヒルウルチ 神丹穂 桜木華 西海観
246号 赤米ごんべえ 赤米うるち 徳島赤米もち 森のくまさん 川口
赤もち 千葉赤もち 山下黒もち 三毛黒 武富黒米 岐阜黒米
珍黒 黒香 つくし赤もち 九州赤米うるち 神庭紅うるち 岡山黒米